

## 第6回 Dlife番組審議会 議事概要 (1/2)

■開催日 : 平成25年7月22日(月)

■開催場所 : ブロードキャスト・サテライト・ディズニー(株)会議室

■Dlife番組審議会委員(平成25年7月22日現在)

北村みどり (三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21\_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長)  
齊藤裕人 (日本大学 芸術学部映画学科教授)  
中村伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授)  
早見優 (歌手)  
ピーター・バラカン (ブロードキャスター、Inter FM執行役員)  
湯川れい子 (作詞家・音楽評論家、エッセイスト)  
吉田知子 (オリコン・エンタテインメント株式会社 取締役兼『オリ★スタ』編集長)  
四方田浩一 (元 株式会社キネマ旬報DD 取締役 劇場運営事業部長)

\* あいうえお順、敬称略

■出席した委員(敬称略)

北村みどり (三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21\_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長)  
齊藤裕人 (日本大学 芸術学部映画学科教授)  
中村伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授)  
ピーター・バラカン (ブロードキャスター、Inter FM執行役員)  
湯川れい子 (作詞家・音楽評論家、エッセイスト)  
吉田知子 (オリコン・エンタテインメント株式会社 取締役兼『オリ★スタ』編集長)  
四方田浩一 (元 株式会社キネマ旬報DD 取締役 劇場運営事業部長)

■議題

2013年7月以降の番組について  
マーケティング活動報告 / カスタマーセンター 状況報告  
番組審議 (作品紹介とディスカッション)

\* 審査番組

- ・「ホワイトカラー シーズン1」第1話 日本語吹替版
- ・「ホームランド」第1話 字幕スーパー版

7月以降の新番組紹介

## 第6回 Dlife番組審議会 議事概要 (2/2)

### ■議事概要

#### ○7月以降の編成についてポイントを説明。

##### ー7月の改編の特徴

- ・夕方18～21時までの時間帯を、ニュース番組とより視聴率の高い人気ドラマに変更し、継続視聴をしやすい流れに改編。
- ・ドラマ新シリーズ「ホームランド」と「プライベート・プラクティス」の放送を開始。

##### ー8月の編成の特徴

- ・Dlife初となるアジアドラマとして、韓国ドラマ「花より男子」、台湾ドラマ「僕らはふたたび恋をする」の放送を開始。更に、人気ドラマシリーズ「CSI: 科学捜査班」をシーズン1より放送開始。

##### ー9月の編成の特徴

- ・大人も楽しめる解説を盛り込んだ、ディズニー・アニメーション特集を放送予定。

#### ○マーケティング活動の報告。

- ・利便性向上、特に新規視聴者にわかりやすく番組内容を伝えるために、EPG(電子番組表)上の説明表示を改善。
- ・局の認知率アップのための媒体露出プロモーションの実施報告。
  - ー新聞、交通広告、幼稚園向けフリーペーパー、JR系旅行会員向け冊子、ルミネとのタイアップを施策。
- ・動画サイトとテレビ放送の同時視聴イベントの実施報告。ドラマ「プライベート・プラクティス」を初放送。
- ・9月以降のプロモーション計画。
  - ーディズニープリンセス映画特集を軸としたクロス媒体プランの紹介。  
スマートフォン、タブレット、パソコンとの連動プロモーション(テレビとWスクリーン等)を企画中。

#### ○カスタマーサービスに寄せられた問い合わせ状況報告。

- ・入電者の男女比率、問い合わせ内容について報告。

#### ○番組審議: 5月と7月から放送される新番組より、ドラマ2作品を審議

- ・「ホワイトカラー シーズン1」第1話 日本語吹替版
- ・「ホームランド」第1話 字幕スーパー版
- \*この番組を放送するための考査基準の説明。
  - ー冒頭に内容の説明文を提示。高い作品性を尊重し、限りなくオリジナルに近い状態で放送。

#### ○委員からは次のような質問、意見・感想が述べられました。

- ・「CSI: 科学捜査班」の他局での放送実績について。
- ・初のアジアドラマの放送に、「花より男子」を選んだ理由について。
- ・動画サイトとの連動や、マルチスクリーン・プロモーションについての仕組みや内容について。  
視聴者規模の実績は立派で、他メディアを取り込んだ家族で楽しめるユニークなプロモーションである。
- ・作品情報に、スタッフ、キャストの情報を盛り込むと、より期待感が高まるのではないかと。
- ・21時以降のドラマに犯罪ドラマのジャンルの割合が増えている感があるので、『ディズニー』との棲み分けが大切である。
- ・番組ジャンルの幅を広げるため、音楽番組などの放送を検討したら良いのではないかと。
- ・ドラマ「ホワイトカラー シーズン1」について
  - ーアメリカン・ジョークや、ユーモアの要素を含んだDlifeのターゲットに合致した楽しく観賞できるドラマである。
  - ー質の高い、良くできたドラマである。
- ・ドラマ「ホームランド」について。
  - ー過激な要素も含んだ骨太なドラマである。
  - ー気軽に楽しめるドラマの多い中、内容の濃い本格的なドラマであり、こういったドラマも放送することに好感が持てる。
  - ー今後の視聴者の広がり期待が持てる。
- ・9月放送開始の新ドラマにも期待が持てる。

以上